



India Weekly

2017年6月12日



(対象期間: 2017/6/5 ~ 6/9)

[株式市場] SENSEX指数の推移 (2016年1月1日 ~ 2017年6月9日)



[株式市場]

7日の金融政策決定会合で政策金利は市場予想通り据え置かれたものの、インド準備銀行(中央銀行、RBI)のタカ派姿勢が後退したとの見方などから株式市場では買いが優勢となる場面も見られました。しかし、利益確定売りに押されて週間では小動きとなりました。

2017/6/2	2017/6/9	変化率
31,273.29	31,262.06	-0.04%

[債券市場] インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日 ~ 2017年6月9日)



[債券市場]

市場予想通り政策金利は据え置かれたものの、RBIがインフレ見通しを引き下げたことが好感されたほか、外国人投資家からの力強い資金流入が続いてインド10年国債利回りは低下(価格は上昇)しました。

2017/6/2	2017/6/9	変化幅
6.627	6.503	-0.124

[為替市場] インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日 ~ 2017年6月9日)



[為替市場]

外国人投資家からのインド金融市場への資金流入継続期待がルピーの支援材料となった一方、RBIがインフレ見通しを引き下げたことによる金利低下観測の台頭が重石となり、ルピーは対円で下落、対米ドルでは小動きとなりました。

2017/6/2	2017/6/9	変化率
1.730	1.717	-0.75%

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号 / 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社は関係がありません。

